

平成22砂糖年度における
砂糖及び異性化糖の需給見通し
(第3回)

平成23年3月

農林水産省

平成23年3月11日に起きた東北地方太平洋沖地震の需給両面にわたる影響は現時点で正確には見通せないものの、3月上旬の状況を踏まえて策定した見通しは次頁以下の通りです。

東北地方被災地の復旧、復興の過程で、関係者の皆様には砂糖の安定供給に様々な御協力を要請することもあるかと思いますが、特段のご配慮をいただきますようお願い申し上げます。

なお、平成7年1月17日に発生した阪神・淡路大震災の前後の砂糖消費量は減少傾向でありましたが、当時の関係者の皆様の努力もあって、大幅なものとはなっておりません。

平成22砂糖年度における砂糖及び異性化糖の需給見通し(案)

表-1: 砂糖の需給見通し

(単位:千トン)

項目		期間	平成21砂糖年度 (実績)	平成22砂糖年度				合計
				10月-12月(実績)	1月-3月(実績見込み)	4月-6月(見通し)	7月-9月(見通し)	
消費 量	分蜜糖		2,044	555.8	454.0	515.2	525.0	2,050
	含蜜糖		32	5.3	11.4	10.4	5.4	33
	合計		2,076	561.1	465.4	525.6	530.4	2,083
供給 量	国内 産糖	分蜜糖	851	310.4	313.0	6.5	—	630
		含蜜糖	10	0.7	7.3	1.9	—	10
		小計	861	311.1	320.3	8.4	—	640
	輸入糖	分蜜糖	1,258	381.5	197.1	381.9	419.8	1,380
		含蜜糖	11	0.7	4.5	5.1	1.1	11
		小計	1,269	382.2	201.6	387.0	420.9	1,391
	合計	分蜜糖	2,109	691.9	510.1	388.4	419.8	2,010
		含蜜糖	21	1.4	11.8	7.0	1.1	21
		小計	2,130	693.3	521.9	395.4	420.9	2,031
	期末在庫			319	446.2	480.8	350.6	241.1

- (注) 1. 分蜜糖は精糖ベースの数量、含蜜糖は製品ベースの数量である。
 2. 輸入糖の分蜜糖供給量は、機構売買数量である。
 3. 平成21砂糖年度における期末在庫の合計数量は、平成21砂糖年度内に市場に流通しないてん菜糖3千トンを含まない。

表-2: 異性化糖の需給見通し

(単位:千トン)

項目	期間	平成21砂糖年度 (実績)	平成22砂糖年度				合計
			10月-12月(実績)	1月-3月(実績見込み)	4月-6月(見通し)	7月-9月(見通し)	
消費量		803	162.4	172.3	232.6	225.2	793
供給量		803	162.4	172.3	232.6	225.2	793

(注) 標準異性化糖に換算した数量である。

1 砂糖の消費量の見通し

(1) 分蜜糖消費量

分蜜糖消費量は、近年の消費動向等を総合的に勘案し、前回見通し数量2,060千トンから10千トン少ない2,050千トン(対前年+0.3%、+6千トン)と見通す。

また、4-6月期、7-9月期は、近年の消費動向を勘案し、それぞれ515.2千トン、525.0千トンと見通す。

なお、1-3月期は、454.0千トンとなる見込みである。

(2) 含蜜糖消費量

含蜜糖消費量は、最近の消費動向等を勘案して33千トンと見通す。

また、4-6月期、7-9月期は、最近の消費動向を勘案し、それぞれ10.4千トン、5.4千トンと見通す。

なお、1-3月期は、11.4千トンとなる見込みである。

2 国内産糖の供給量の見通し

(1) 国産分蜜糖供給量

てん菜については、野菜、青刈りとうもろこし等への転換があったこと等により、作付面積が前年産に比べて約1,900ヘクタール(△2.9%)減少し、加えて、生育期間における高温及び多雨の影響により、褐斑病^{かつばんびょう}、黒根病^{くろねびょう}の被害が多発したこと等から、収量、糖度とも大幅に平年を下回り、産糖量は466千トン(精製糖換算。以下同じ。バイオエタノール用原料糖液を含めた前年産の産糖量639千トンとの比較で△27.1%、△173千トン)と見込まれる。また、供給量は前年度からの繰越分を含み470千トン(対前年△31.2%、△213千トン)と見通す。

さとうきびについては、収穫面積が前年産に比べて約180ヘクタール(+0.8%)増加し、生育は、台風(7号、11号、14号)による葉の裂傷等の被害(南北大東島等)が一部地域であったものの、生育期間中は概ね天候に恵まれ単収は平年をやや上回ると見込まれる。しかしながら、収穫期の日照不足等により糖度が低く推移していることから産糖量は160千トン(対前年△4.7%、△8千トン)と見込まれる。

この結果、国産分蜜糖供給量は630千トン(対前年△26.0%、△221千トン)と見通す。

(2) 国産含蜜糖供給量

国産含蜜糖供給量は、最近の動向を勘案して、10千トン(対前年 Δ 3.0%、 Δ 0.3千トン)と見通す。

3 輸入糖の供給量の見通し

(1) 分蜜糖輸入量

分蜜糖の輸入量は、消費量の見通し、国内産糖供給量及び在庫変動を勘案して1,380千トン(対前年+9.7%、+122千トン)と見通す。

(2) 含蜜糖輸入量

含蜜糖の輸入量は、最近の輸入動向を踏まえ、11千トン(対前年同)と見通す。

4 異性化糖の需給見通し

異性化糖の消費量は、近年の消費動向等を踏まえ、793千トン(対前年 Δ 1.2%、 Δ 10千トン)と見通し、4-6月期については、前回見通し数量と同じ232.6千トンと見通す。

なお、1-3月期は、172.3千トンとなる見込みである。

異性化糖の供給量は、消費量に見合った量が供給されるものとして見通す。

1. 砂糖及び異性化糖の需給総括表

砂糖年度	総需要量①		国内産糖生産(供給)量②					輸入量	②/①	1人 当たり 消費量	異性化糖 需要量
	千ト	対前年比 %	千ト	てん菜糖			甘しゅ糖 千ト				
				白糖 千ト	原料糖 千ト						
50	2,877	+5.6	449	224	224	—	213	2,351	15	25.6	—
55	2,614	▲10.7	765	535	535	—	223	1,548	29	22.3	432
60	2,655	+0.5	870	574	574	—	285	1,779	32	21.9	617
元	2,633	▲0.6	934	614	532	82	307	1,669	35	21.3	718
2	2,643	+0.4	865	644	527	116	212	1,693	32	21.3	725
3	2,611	▲1.2	924	718	531	187	198	1,727	35	21.0	710
4	2,513	▲3.8	838	626	513	112	204	1,701	33	20.2	672
5	2,476	▲1.5	790	602	491	111	180	1,628	32	19.8	738
6	2,471	▲0.2	765	583	501	82	175	1,639	31	19.8	727
7	2,435	▲1.5	842	650	491	159	183	1,606	35	19.4	733
8	2,385	▲2.1	716	573	483	90	136	1,608	30	18.9	737
9	2,323	▲2.6	808	643	476	166	156	1,542	35	18.4	740
10	2,313	▲0.4	860	679	453	225	172	1,468	37	18.3	760
11	2,300	▲0.6	800	616	482	134	175	1,487	35	18.1	763
12	2,293	▲0.3	730	569	446	123	153	1,483	32	18.1	741
13	2,277	▲0.7	840	663	471	192	170	1,405	37	17.9	761
14	2,296	+0.8	875	721	469	252	143	1,480	38	18.0	768
15	2,237	▲2.6	904	743	463	280	153	1,364	40	17.5	791
16	2,229	▲0.4	912	784	477	307	121	1,272	41	17.5	796
17	2,165	▲2.9	839	699	452	247	132	1,326	39	17.0	790
18	2,181	+0.7	800	643	451	192	148	1,346	37	17.1	801
19	2,197	+0.7	861	683	454	229	169	1,380	39	17.2	824
20	2,136	▲2.8	878	683	451	232	186	1,222	41	16.7	784
21	2,099	▲1.7	861	683	433	250	168	1,263	41	16.5	803
22(見通し)	2,105	+0.3	640	470	416	54	160	1,385	30	16.5	793

- 注：1. 砂糖年度とは、当該年の10月1日から翌年の9月30日までの期間をいう。
2. 国内産糖生産量と輸入量の合計と総需要量の差は在庫変動である。
3. 国内産糖生産量の合計には含みつ糖生産量を含む。
4. 総需要量は、分みつ糖消費量、含みつ糖消費量及び工業用等の合計である。
5. 17から21砂糖年度における②欄のてん菜糖の数値は、供給量の数値である。
6. 輸入量は、通関実績の数値である。

2. 国内産糖の生産動向

砂糖年度	作付面積 (ha)	ha当たり収量 (トン)	総生産量 (千トン)	分みつ糖原料率 (%)	歩留り (%)	産糖量 (千トン)	
北海道産てん菜糖	13	65,874	57.62	3,796		17.49	664
	14	66,531	61.60	4,098		17.63	723
	15	67,882	61.30	4,161		17.89	744
	16	67,986	68.48	4,656		16.87	786
	17	67,501	62.24	4,201		16.86	708
	18	67,364	58.23	3,923		16.21	636
	19	66,566	64.56	4,297		16.50	709
	20	65,970	64.40	4,248		17.24	725 (7.5)
	21	64,442	56.63	3,649		17.54	621 (18.5)
	22(見込)	62,559	49.40	3,090		15.10	467

砂糖年度	収穫面積 (ha)	ha当たり収量 (トン)	総生産量 (千トン)	分みつ糖原料率 (%)	歩留り (%)	産糖量 (千トン)	
鹿児島産甘しや糖	13	9,376	68.08	638	99.26	12.02	76
	14	9,876	52.27	516	99.24	12.01	62
	15	9,885	56.42	558	99.17	12.39	68
	16	9,547	53.08	507	98.81	11.07	55
	17	8,749	60.99	534	98.44	11.81	62
	18	9,055	62.66	567	98.65	12.61	71
	19	9,378	69.32	650	98.81	12.58	81
	20	9,762	73.20	715	99.06	12.38	88
	21	10,282	61.71	634	99.24	11.87	75
	22(見込)	10,487	63.50	666	99.03	11.70	77

砂糖年度	収穫面積 (ha)	ha当たり収量 (トン)	総生産量 (千トン)	分みつ糖原料率 (%)	歩留り (%)	産糖量 (千トン)	
沖縄産甘しや糖	13	13,393	64.15	859	94.40	12.51	101
	14	13,894	58.30	810	90.93	11.89	88
	15	13,959	59.45	830	93.66	11.82	92
	16	13,611	49.88	679	93.23	11.22	71
	17	12,485	54.42	679	92.13	12.13	76
	18	12,675	58.48	741	92.73	12.35	85
	19	12,657	67.06	849	92.69	12.19	96
	20	12,406	71.09	882	93.97	12.97	108
	21	12,747	69.01	880	92.29	12.45	101
	22(見込)	12,760	66.28	846	92.09	11.60	90

(注)・県及び糖業者調べによる。

・産糖量は製品ベースの数量である。

・北海道産てん菜糖の20砂糖年度以降についての、産糖量の()は、バイオエタノール用原料液糖の精製糖換算であり、外数である。

3. 加糖調製品・高甘味度人工甘味料の輸入量の推移

(単位：千トン、%)

(1) 加糖調製品

	14砂糖年度		15		16		17		18		19		20		21		22(10~1月)	
	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率
ココア調製品	78	9.7	76	▲ 2.1	80	4.9	82	2.2	88	7.3	87	▲ 0.4	86	▲ 1.1	90	4.5	32	▲ 4.4
調製した豆	80	▲ 1.2	84	5.1	89	5.7	93	5.0	93	▲ 0.8	82	▲ 11.7	68	▲ 16.9	73	7.1	26	3.1
コーヒー調製品	2	▲ 31.0	2	▲ 2.9	2	4.6	1	▲ 18.0	1	▲ 33.4	0	▲ 64.9	0	▲ 84.0	0	173.2	0	▲ 43.5
粉乳調製品	105	6.1	100	▲ 4.9	111	10.6	100	▲ 9.3	102	1.8	88	▲ 13.6	105	19.6	115	9.3	34	▲ 4.6
その他の調製品	125	16.7	136	9.1	142	3.8	159	12.6	158	▲ 1.1	169	7.0	172	2.0	176	2.2	64	4.9
合計	390	8.0	399	2.2	423	6.1	436	3.2	441	1.1	426	▲ 3.3	432	1.3	454	5.2	157	0.4

資料：財務省「日本貿易統計」

注：「その他の加糖調製品」の多くは、砂糖にソルビトール（ぶどう糖を原料とする糖アルコール）を混合した調製品である。

(2) 高甘味度人工甘味料

	22砂糖年度	
	1月	備考
アスパルテーム	6,654 kg	甘味度200倍
スクラロース	10,780 kg	甘味度600倍
アセスルファムカリウム	63,767 kg	甘味度200倍
合計	81,201 kg	

資料：財務省「日本貿易統計」

4. 甘味需要量の推移

(単位:千トン、%)単位:千トン、%

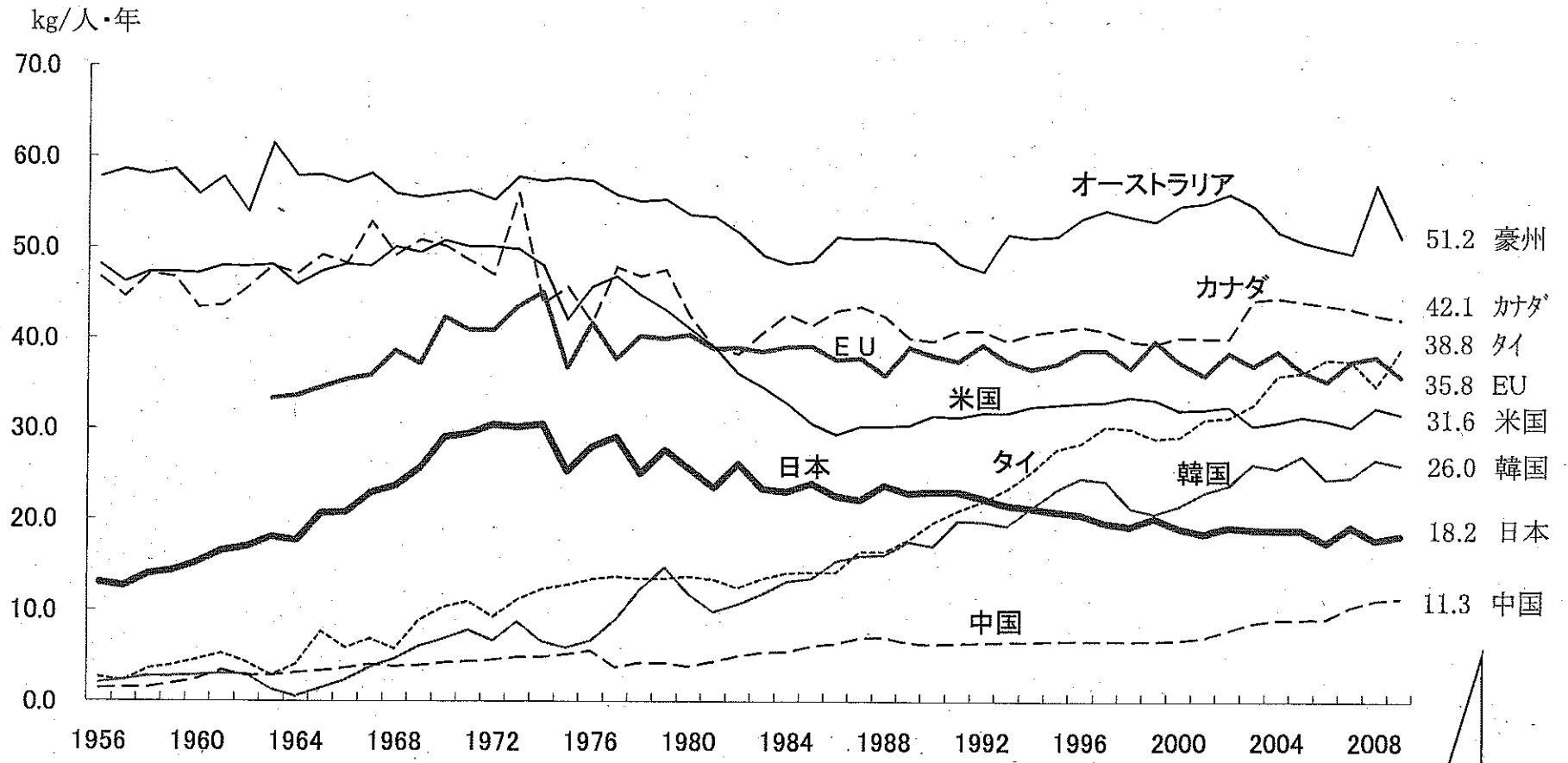
	平成10砂糖年度		11		12		13		14		15		16		17		18		19		20		21	
	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率
砂糖	2,313	▲ 0.4	2,300	▲ 0.6	2,293	▲ 0.3	2,277	▲ 0.7	2,296	0.8	2,237	▲ 2.6	2,229	▲ 0.4	2,165	▲ 2.9	2,181	0.7	2,197	0.7	2,136	▲ 2.8	2,099	▲ 1.7
異性化糖	760	2.7	763	0.4	741	▲ 2.9	761	2.7	768	0.9	791	3.0	796	0.6	790	▲ 0.8	801	1.4	824	2.9	784	▲ 4.9	803	2.4
加糖調製品 (含糖量ベース)	248	2.9	255	2.8	262	2.7	255	▲ 2.7	278	9.0	284	2.2	301	6.0	312	3.7	316	1.3	309	▲ 2.1	315	1.9	331	4.9
甘味全体	3,321	0.5	3,318	▲ 0.1	3,296	▲ 0.7	3,293	▲ 0.1	3,342	1.5	3,312	▲ 0.9	3,326	0.4	3,267	▲ 1.8	3,298	0.9	3,330	1.0	3,235	▲ 2.9	3,233	▲ 0.1
一人当たり (kg)	26.2	0.0	26.2	0.0	25.9	▲ 1.1	25.9	0.0	26.2	1.2	26.0	▲ 0.8	26.0	0.0	25.6	▲ 1.5	25.8	0.8	26.1	1.2	25.4	▲ 2.7	25.4	▲ 0.1

資料: 財務省「日本貿易統計」、農林水産省調べ

注: 1. 異性化糖は、生産量を標準異性化糖(果糖55%ものの固形ベース)に換算したものである。

2. 加糖調製品(含糖量ベース)は、加糖調製品に含まれる砂糖の量を推計したものである。

5. 砂糖の一人当たり消費量の国際比較



資料:ISO「Sugar Year Book 2010」

注:粗糖換算した暦年ベースの数値である。

2009年

6. 粗糖の輸入実績

(単位：千トン、%)

砂糖年度 国名	15		16		17		18		19		20		21		22(10~1月)	
	数量	構成比	数量	構成比	数量	構成比	数量	構成比	数量	構成比	数量	構成比	数量	構成比	数量	構成比
タイ	698	49.5	623	47.7	583	42.7	534	38.5	826	58.0	652	51.6	738	59.2	96	21.8
オーストラリア	496	35.2	389	29.8	556	40.8	632	45.6	435	30.5	421	33.4	363	29.1	240	54.4
南アフリカ	168	11.9	187	14.3	185	13.6	174	12.6	149	10.4	143	11.4	138	11.0	5	1.0
フィジー	34	2.5	88	6.7	40	2.9	40	2.9	-	-	-	-	-	-	-	-
ブラジル	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100	22.8
その他	13	0.9	20	1.5	0	0.0	6	0.4	16	1.1	46	3.6	9	0.7	0	0.0
計	1,409	100.0	1,306	100.0	1,364	100.0	1,387	100.0	1,425	100.0	1,262	100.0	1,247	100.0	441	100.0

資料：財務省「日本貿易統計」

注：1. 四捨五入により計と内訳は必ずしも一致しない。

2. 「0」は単位未満である。

7. 砂糖の国際需給

(単位：千トン、%)

年度 (10月～9月)	生産量		輸入量	輸出量	消費量		期末在庫量		在庫率 (期末在庫/消費量)
		対前年増減率				対前年増減率		対前年増減率	
00/01	132,987	△ 1.0	44,047	45,296	131,449	1.0	59,844	0.5	45.5
01/02	138,291	4.0	45,087	48,719	134,845	2.6	59,659	△ 0.3	44.2
02/03	150,492	8.8	48,550	49,781	139,829	3.7	69,091	15.8	49.4
03/04	143,842	△ 4.4	49,277	52,354	141,665	1.3	68,191	△ 1.3	48.1
04/05	141,036	△ 2.0	51,047	53,978	144,539	2.0	61,756	△ 9.4	42.7
05/06	151,320	7.3	54,211	56,081	146,826	1.6	64,381	4.3	43.8
06/07	166,469	10.0	51,440	56,603	152,865	4.1	72,821	13.1	47.6
07/08	166,855	0.2	50,673	56,702	159,752	4.5	73,895	1.5	46.3
08/09	151,834	△ 9.0	52,554	56,888	159,953	0.1	61,442	△ 16.9	38.4
09/10	158,437	4.3	59,082	62,837	162,100	1.3	54,024	△ 12.1	33.3
10/11 (予想)	168,636	6.4	58,088	59,448	165,551	2.1	55,749	3.2	33.7

- (注) 1. F. Oリヒト社(ドイツ)発行の「International Sugar and Sweetener Report」(2010年11月19日発表)による。
 2. 数量は粗糖ベースの数値である。
 3. 新しい需給数値の発表がある度に過去の数値は修正される。

8. 国際糖価の推移

(1) ニューヨーク現物価格

(単位：セント/ポンド)

年 月	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
1	7.96	8.56	6.42	10.33	17.39	11.85	13.75	13.11	28.94	36.11
2	6.84	9.14	7.01	10.51	18.93	11.63	15.16	13.90	27.29	35.01
3	7.27	8.50	8.23	10.57	18.00	11.44	14.60	13.83	21.36	
4	7.11	7.92	8.21	10.19	18.24	10.85	13.68	14.43	19.87	
5	7.33	7.41	8.08	10.20	17.88	10.78	12.27	16.76	19.59	
6	7.07	6.85	8.42	10.45	16.18	11.05	13.29	16.94	21.24	
7	8.02	7.18	9.19	10.89	16.64	12.18	14.90	18.57	23.42	
8	7.86	7.30	8.99	11.09	13.58	11.66	15.58	22.41	25.09	
9	8.54	6.70	9.10	11.59	12.46	11.61	14.73	23.11	31.19	
10	8.84	6.74	9.84	12.67	12.09	11.86	12.99	23.24	35.27	
11	8.87	6.83	9.65	12.86	12.38	11.82	12.87	22.88	35.44	
12	8.81	6.95	10.19	15.09	12.47	12.49	12.31	25.28	36.10	
平均	7.88	7.51	8.61	11.37	15.52	11.60	13.84	18.71	27.07	(35.56)

(注) ニューヨーク取引所(インターコンチネンタル・エクスチェンジ)の公表する粗糖の現物価格(NY11)の月平均である。

(2) 日本円に換算した価格

(単位：円/kg)

年 月	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
1	23	23	15	24	45	32	33	26	59	67
2	20	24	17	25	50	31	36	29	55	65
3	21	22	20	25	47	30	33	30	43	
4	21	21	20	24	47	29	31	32	41	
5	21	19	20	24	44	29	28	36	40	
6	19	18	20	25	41	30	32	36	43	
7	21	19	22	27	43	33	35	39	46	
8	21	19	22	27	35	30	38	47	48	
9	23	17	22	29	32	30	35	47	59	
10	24	16	24	32	32	31	29	47	64	
11	24	17	23	34	32	29	28	46	65	
12	24	17	24	40	33	31	25	51	67	
平均	22	19	21	28	40	30	32	39	53	(66)

(注) ニューヨーク取引所(インターコンチネンタル・エクスチェンジ)の公表する粗糖の現物価格(NY11)を日別円換算したものの月平均である。

9. 国内糖価の推移

(1) 卸売価格の推移

(単位：円/kg)

年 月	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
1	120	124	127	134	144	155	155	167	175	190
2	120	124	127	134	147	155	155	167	175	190
3	122	124	128	134	147	155	155	165	177	
4	122	124	130	135	157	155	155	164	183	
5	121	124	130	135	157	155	161	164	183	
6	121	123	130	136	157	155	161	164	183	
7	120	122	132	136	157	155	161	164	177	
8	120	122	132	136	157	155	161	167	177	
9	120	122	132	136	157	155	161	170	177	
10	122	125	133	140	157	155	161	170	183	
11	123	127	133	142	155	155	166	171	183	
12	124	127	134	142	155	155	167	175	184	
平均	121	124	131	136	154	155	160	167	180	(190)

(注) 1. 日本経済新聞の市中相場(東京、上白、大袋30kg入り)の月平均価格(消費税抜き)である。

(2) 小売価格の推移

(単位：円/kg)

年 月	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
1	201	190	191	190	189	200	196	203	204	215
2	202	195	195	190	192	200	199	202	209	218
3	203	194	194	189	192	204	200	202	205	
4	202	193	192	193	196	199	198	202	205	
5	202	193	192	189	201	203	199	198	210	
6	202	189	193	186	205	200	194	203	212	
7	202	191	189	188	205	200	200	199	213	
8	202	188	188	185	207	198	199	204	215	
9	201	189	191	183	209	203	203	204	213	
10	199	193	192	187	209	197	204	203	216	
11	195	194	192	187	205	202	203	205	215	
12	192	194	193	189	195	197	204	203	213	
平均	200	192	192	188	200	200	200	202	211	(217)

(注) 1. 総務省統計局発表の東京都区部の小売価格(上白、1kg入り)である。
2. 消費税込み(平成9年3月以前3%、平成9年4月以降5%)価格である。

10. 砂糖の用途別消費動向

(1) 用途別の対前年伸率

(単位：千ト、%)

用途	11		12		13		14		15		16		17		18		19		20		21	
	消費量	増減率	消費量	増減率	消費量	増減率	消費量	増減率	消費量	増減率	消費量	増減率	消費量	増減率	消費量	増減率	消費量	増減率	消費量	増減率	消費量	増減率
合計	2,302	+0.3	2,306	+0.2	2,283	▲1.0	2,281	▲0.1	2,268	▲0.6	2,228	▲1.8	2,226	▲0.1	2,157	▲3.1	2,202	+2.1	2,142	▲2.7	2,135	▲0.3
うち																						
家庭用	335	▲2.9	342	+2.1	339	▲0.9	340	+0.3	332	▲2.4	302	▲9.0	312	+3.3	312	+0.0	320	+2.6	303	▲5.3	292	▲3.6
菓子類	601	+0.7	600	▲0.2	598	▲0.3	589	▲1.5	590	0.2	581	▲1.5	582	0.2	580	▲0.3	575	▲0.9	569	▲1.0	569	0.0
清涼飲料	400	+1.5	403	+0.8	396	▲1.7	403	+1.8	386	▲4.2	388	+0.5	409	+5.4	400	▲2.2	417	+4.3	414	▲0.7	413	▲0.2
小口業務用	203	▲1.9	200	▲1.5	195	▲2.5	195	+0.0	190	▲2.6	190	+0.0	188	▲1.1	188	+0.0	191	+1.6	189	▲1.0	189	+0.0
乳製品	201	+6.3	196	▲2.5	193	▲1.5	205	+6.2	207	+1.0	205	▲1.0	207	+1.0	215	+3.9	218	+1.4	210	▲3.7	209	▲0.5
パン類	164	+1.9	166	+1.2	164	▲1.2	162	▲1.2	162	+0.0	161	▲0.6	160	▲0.6	157	▲1.9	157	+0.0	154	▲1.9	153	▲0.6
漬物、佃煮 ねり製品	139	▲2.8	137	▲1.4	133	▲2.9	125	▲6.0	126	0.8	100	▲20.6	97	▲3.0	92	▲5.2	90	▲2.2	87	▲3.3	84	▲3.4
調味料	120	+2.6	120	0.0	118	▲1.7	119	0.8	120	0.8	121	0.8	124	2.5	127	2.4	126	▲0.8	131	4.0	132	0.8

(注) 精糖工業会資料による。

(2) 用途別の構成比

(単位：%)

用途	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
うち											
家庭用	14.5	14.8	14.9	14.9	14.6	13.6	14.0	14.5	14.5	14.2	13.7
菓子類	26.1	26.0	26.2	25.8	26.0	26.1	26.1	26.9	26.1	26.6	26.7
清涼飲料	17.4	17.5	17.3	17.7	17.0	17.4	18.4	18.5	18.9	19.3	19.3
小口業務用	8.8	8.7	8.5	8.6	8.4	8.5	8.4	8.7	8.7	8.8	8.8
乳製品	8.7	8.5	8.5	9.0	9.1	9.2	9.3	9.9	9.9	9.8	9.8
パン類	7.1	7.2	7.2	7.1	7.2	7.2	7.2	7.3	7.1	7.2	7.2
漬物、佃煮 ねり製品	6.1	5.9	5.8	5.5	5.6	4.5	4.4	4.3	4.1	4.0	4.0
調味料	5.2	5.2	5.2	5.2	5.3	5.4	5.6	5.9	5.7	6.1	6.2

(注) 精糖工業会資料による。

11. 異性化糖の生産量等の推移

(1) 生産量の推移

(単位:千トン)

砂糖年度	固形物 換算数量	標準異性化 糖換算数量	(参考)製品 ベース数量
8	784	737	1,115
9	785	740	1,113
10	800	760	1,135
11	799	763	1,127
12	776	741	1,096
13	781	761	1,103
14	791	768	1,117
15	809	791	1,145
16	822	796	1,162
17	814	790	1,151
18	822	801	1,160
19	850	824	1,193
20	816	784	1,142
21	822	803	1,153

(2) 製品の用途別販売数量

(単位:千トン、%)

砂糖年度 用途	13		14		15		16		17		18		19		20		21	
	販売量	比率	販売量	比率	販売量	比率	販売量	比率	販売量	比率	販売量	比率	販売量	比率	販売量	比率	販売量	比率
清涼飲料	566	51.2	569	51.0	570	49.7	575	49.5	556	48.5	560	48.2	566	47.4	531	46.7	550	47.4
乳性飲料	97	8.7	88	7.9	94	8.2	98	8.4	104	9.1	111	9.6	119	10.0	108	9.5	105	9.0
調味料	104	9.4	98	8.8	89	7.8	87	7.5	91	7.9	91	7.8	92	7.7	90	7.9	90	7.8
酒類	50	4.5	62	5.6	70	6.1	79	6.8	81	7.1	89	7.7	97	8.1	104	9.1	96	8.2
パン類	56	5.1	53	4.8	54	4.7	53	4.6	53	4.6	56	4.8	56	4.7	60	5.3	62	5.4
菓子類	28	2.5	30	2.7	33	2.9	33	2.9	32	2.8	30	2.6	27	2.3	25	2.2	27	2.3
冷菓	42	3.8	31	2.7	31	2.7	32	2.7	32	2.8	36	3.1	33	2.8	32	2.8	30	2.6
漬物	32	2.9	31	2.7	30	2.6	30	2.6	29	2.5	27	2.3	27	2.3	26	2.3	25	2.2
缶詰類	9	0.9	9	0.8	10	0.9	10	0.9	11	1.0	11	0.9	12	1.0	10	0.9	10	0.9
乳製品	6	0.5	7	0.7	8	0.7	9	0.8	8	0.7	8	0.7	9	0.7	9	0.8	9	0.8
医薬	7	0.6	6	0.6	7	0.6	7	0.6	8	0.7	7	0.6	7	0.6	9	0.8	9	0.7
その他	108	9.8	132	11.8	151	13.1	147	12.7	141	12.3	137	11.7	149	12.5	135	11.9	148	12.7
合計	1,105	100	1,117	100	1,147	100	1,160	100	1,146	100	1,161	100	1,194	100	1,139	100	1,160	100

(注)1. 生産流通振興課調べ。

2. 標準異性化糖とは、果糖分55%換算の固形ベースをいう。

3. 製品ベースには、水分、砂糖等が含まれる。

(注)1. 用途のその他には、ジャム、佃煮、練り製品、飼料などが含まれる。

2. ラウンドの関係で、内訳と合計が一致しない場合がある。

資料:生産流通振興課調べ。

(3) 異性化糖の価格の推移

(単位:円/kg) (単位:円/kg)

年 月	15		16		17		18		19		20		21		22		23	
	果糖分 42%	果糖分 55%	果糖分 42%	果糖分 55%	果糖分 42%	果糖分 55%	果糖分 42%	果糖分 55%	果糖分 42%	果糖分 55%	果糖分 42%	果糖分 55%	果糖分 42%	果糖分 55%	果糖分 42%	果糖分 55%	果糖分 42%	果糖分 55%
1	67.0	73.0	74.0	80.0	82.5	88.5	87.5	93.5	92.0	98.0	106.0	112.0	127.0	133.0	112.0	118.0	114.0	120.0
2	69.0	75.0	74.0	80.0	82.5	88.5	90.5	96.5	96.0	102.0	112.0	118.0	122.0	128.0	112.0	118.0	120.5	126.5
3	69.0	75.0	74.0	80.0	82.5	88.5	90.5	96.5	96.0	102.0	112.0	118.0	122.0	128.0	112.0	118.0		
4	69.0	75.0	77.0	83.0	82.5	88.5	90.5	96.5	102.0	108.0	112.0	118.0	117.0	123.0	112.0	118.0		
5	69.0	75.0	79.0	85.0	87.5	93.5	90.5	96.5	102.0	108.0	117.0	123.0	117.0	123.0	115.0	121.0		
6	69.0	75.0	79.0	85.0	87.5	93.5	90.5	96.5	106.0	112.0	117.0	123.0	117.0	123.0	115.0	121.0		
7	69.0	75.0	79.0	85.0	87.5	93.5	90.5	96.5	106.0	112.0	117.0	123.0	117.0	123.0	112.0	118.0		
8	69.0	75.0	82.5	88.5	87.5	93.5	92.0	98.0	106.0	112.0	122.0	128.0	117.0	123.0	112.0	118.0		
9	69.0	75.0	82.5	88.5	87.5	93.5	92.0	98.0	106.0	112.0	122.0	128.0	117.0	123.0	112.0	118.0		
10	74.0	80.0	82.5	88.5	87.5	93.5	92.0	98.0	106.0	112.0	122.0	128.0	117.0	123.0	112.0	118.0		
11	74.0	80.0	82.5	88.5	87.5	93.5	92.0	98.0	106.0	112.0	127.0	133.0	112.0	118.0	114.0	120.0		
12	74.0	80.0	82.5	88.5	87.5	93.5	92.0	98.0	106.0	112.0	127.0	133.0	112.0	118.0	114.0	120.0		
平均	70.1	76.1	79.0	85.0	85.8	91.8	90.9	96.9	102.5	108.5	117.8	123.8	117.8	123.8	(112.8)	(118.8)	(117.3)	(123.3)

(注) 日本経済新聞による東京月央価格。

砂糖の国別需給予想(2010砂糖年度)

(単位:千トン)

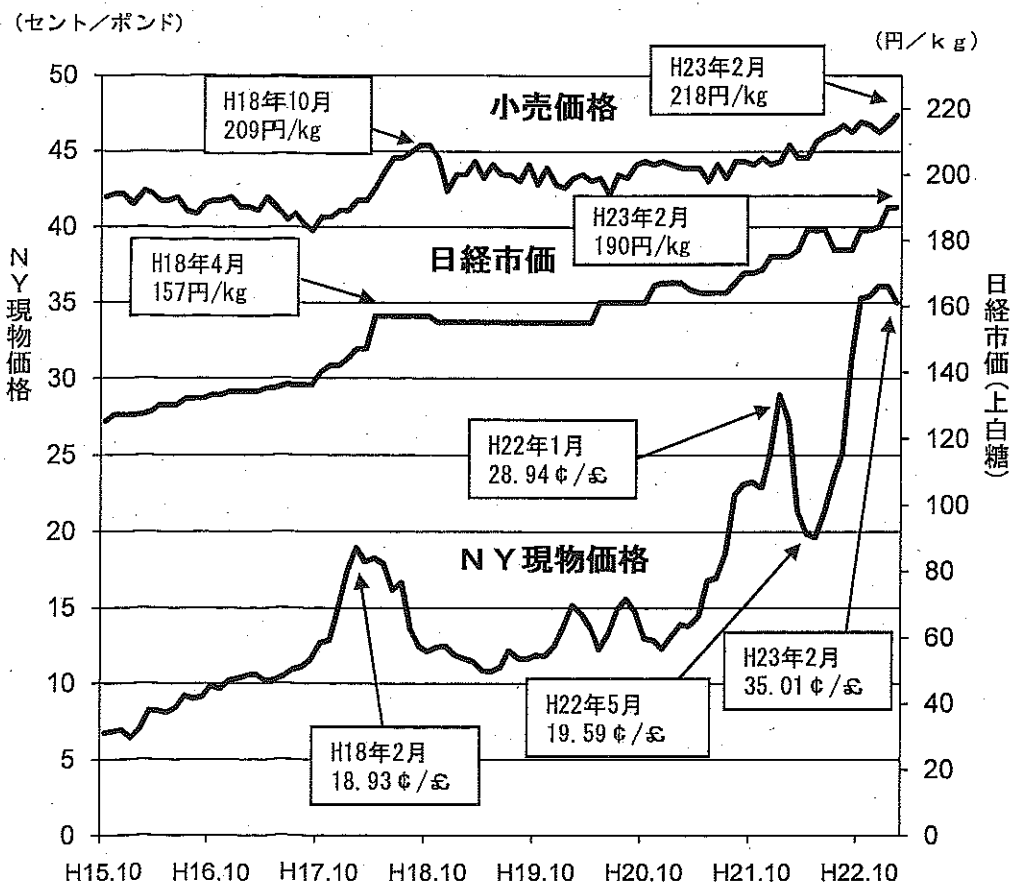
順位	生産		消費		輸出		輸入	
	国	数量	国	数量	国	数量	国	数量
1	ブラジル	40,824	インド	25,000	ブラジル	25,483	インドネシア	3,104
2	インド	28,500	中国	15,791	タイ	4,375	ロシア	2,955
3	中国	12,761	ブラジル	13,397	インド	3,500	中国	2,734
4	アメリカ合衆国	7,465	アメリカ合衆国	10,000	オーストラリア	3,038	アメリカ合衆国	2,500
5	タイ	7,180	ロシア	5,905	フランス	1,900	アラブ首長国連邦	1,994
6	メキシコ	5,480	インドネシア	5,417	アラブ首長国連邦	1,820	韓国	1,680
7	オーストラリア	4,368	メキシコ	5,042	グアテマラ	1,466	マレーシア	1,601
8	パキスタン	4,002	パキスタン	4,700	メキシコ	893	アルジェリア	1,542
9	フランス	3,857	ドイツ	3,800	ドイツ	800	ナイジェリア	1,500
10	ドイツ	3,606	エジプト	2,913	コロンビア	719	イラン	1,500
	日本	830	日本	2,240	日本	2	日本	1,400
	世界計	168,636	世界計	165,551	世界計	59,448	世界計	58,088

- (注) 1. F.Oリヒト社(ドイツ)発行の「International Sugar and Sweetener Report」(2010年11月19日公表)
2. 2010砂糖年度(2010年10月～2011年9月)における予想数値に基づく上位10カ国。
3. 数量は粗糖ベースの数値である。
4. 新しい需給数値の発表がある度に過去の数値は修正される。

砂糖の価格及び需給の動向

- 砂糖の国際相場は、平成21年半ばから、世界第2位の砂糖生産国であるインドの減産等の影響により大きく上昇し、22年1月には、28.94セント/ポンドとなった。その後、ブラジル等の増産見通しの影響から低下したものの、最近では、主要輸出国であるブラジルでの降雨不足による減産懸念、投機資金の影響等により上昇し、23年2月には35.01セント/ポンドとなっている。
- 日経市価（砂糖卸売価格）及び小売価格は概ね国際相場に連動している。
- 砂糖の消費量は、消費者の低甘味嗜好等を背景として減少傾向で推移。

○ 砂糖の相場の推移



○ 砂糖の消費量の推移

